

卒業生調査の実施について（概要）

以下のとおり、卒業生を対象としたアンケート調査を実施いたします。

調査名	「東京家政学院大学卒業生調査」
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学卒業生の在学中の学習や諸経験が卒業後のキャリアや生活とどのような関係にあるのかを検証する。 ・ 本学での学修や教育が、DPに定められた資質・能力の修得に資するものであったか、身に付けた資質・能力が社会でどのように役立っているかを卒業生の評価により明らかにする。 ・ 大学での取り組みをステークホルダーに分かりやすく説明できるよう、調査結果を活かした情報公開に役立てる。 ・ その他教育活動等の改善に資する検討資料として活用する。
調査対象	平成26年度 現代生活学部卒業生 424名 平成28年度 現代生活学部卒業生 502名 平成30年度 現代生活学部卒業生 478名 ※ 翌9月卒業生を含む
調査期間	令和4年10月上旬調査開始予定
調査方法	官製はがきで依頼し、Web上のアンケートフォームにて回答
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業生プロフィール 卒業学科。卒業年度、現在の勤務先など ・ 社会で求められる資質・能力について DPの検証、各資質・能力が大学卒業時にどの程度身につけていたか ・ 大学での学び、生活について 在学中の経験と満足度、大学での経験がどの程度役立っているか ・ その他 大学の満足度、本学推奨度、インタビュー調査の可否など
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業生への依頼状送付のための住所データは、光塩会と共同運用する「卒業生名簿管理システム」のデータを使用する。 ・ 継続的な調査が有効であり、また文部科学省（私立大学等改革総合支援事業）でも求められていることから、次年度以降はIR推進室業務として事業（予算）化する。 ・ 調査業務（依頼状送付、回答者への対応、Webフォームの管理運営、集計分析など）を株式会社リアセックに業務委託する。